

# 平成 28 年度 事 業 報 告 書

自 平成 28 年 4 月 1 日  
至 平成 29 年 3 月 31 日

## [ 1 ] 公益目的事業

### 1 食肉市場取引情報公表事業

ア 各会員市場における牛・豚枝肉及び副産物の取引情報に加え、会員市場の牛・豚枝肉価格の加重平均値を検索できる機能の充実を図った。

### イ 資料収集・出版

- ・「食肉中央卸売市場及び指定市場の概要（平成 27 年版）」を出版し、会員並びに関係先に配布した。
- ・市場業務の推進に必要な各種資料を収集し、会員に配布した。

### 2 独立行政法人農畜産業振興機構 畜産業振興事業

#### (1) 食肉卸売市場機能強化事業

事業の円滑な実施を図るため、ブロック別実務担当者会議を開催した。

関東ブロック：6月 6日（東京都内） 東海ブロック：6月 7日（名古屋市）  
近畿ブロック：6月 8日（大阪市） 九州ブロック：6月 13日（福岡市）

#### (2) 決済機能の強化（利子補給事業）

食肉卸売市場の決済機能の強化を図るための低利資金（市場機能強化資金）について、平成 28 年度においては、8 件 1,680,000 千円の貸付に対して、25,999 千円の利子補給金を交付した。

#### (3) 情報機能の強化・集分荷機能の強化・品質管理の高度化

##### ア. 情報機能の強化

食肉卸売市場情報機能強化検討委員会を開催（東京都内において 2 回開催）し、次の事項を協議した。

- ・厚生労働省において、H A C C P 方式による食品の衛生管理が国際化する中で、国内の全ての食品等事業者を対象とする H A C C P の義務化に向けた検討が進められており、食肉卸売市場の現状と対応の方向について検討・協議した。
- ・放射性物質セシウム検査について、関連業界が連携・協力して、全頭検査の見直しに取り組んでいるところであり、その進展状況などの情報や意見を交換した。
- ・ B S E 検査について、48 か月齢超の牛の検査の廃止が決定され、見直しの内容、検

査終了に向けての今後のスケジュール、食肉市場としての対応の方向などを検討・協議した。

- ・ 牛肉・豚肉の輸出をめぐる動きについての意見交換、平成 28 年 11 月に取りまとめられた「農業競争力強化プログラム」について検討・協議した。
- ・ 検討委員会の協議の参考とするため、会員各社の財務分析を行った。

#### イ. 集分荷機能の強化

当協会会員に所属する者、協会会員市場の買受人、食肉流通関係の有識者を委員とする情報提供サービス向上検討委員会を東京都内において 3 回開催し、次のテーマを協議した。

- ・ 一定期間における複数市場の牛枝肉・豚枝肉の加重平均価格の対前年・前々年対比グラフの表示システムを構築した。また、情報提供サービス向上部会を設け、情報提供に関する各市場の取組み状況、情報機器の整備の進め方を協議した。
- ・ 牛肉中の放射性セシウム検査への対応。
- ・ B S E 検査対象牛の見直し。
- ・ 国産豚肉の農場トレサビリティの取組み状況。
- ・ H A C C P による衛生管理手法の義務化に向けた動き。

#### ウ. 品質管理の高度化

市場内のセリ取引関連施設の衛生管理の向上を図るため、会員が実施した機器の整備に対して助成（4 会員）した。

### 3 食肉情報等普及・啓発事業（公益社団法人 日本食肉協議会助成事業）

催事を開催する会員に委託して、食肉卸売市場の社会的役割についての理解の増進とともに食肉に関する情報知識を提供する事業を次のとおり実施した。

6 月 18 日	仙 台	11 月 6 日	山 梨
8 月 26 日	群 馬	11 月 12 日	静 岡
9 月 24～25 日	茨 城	11 月 19 日	愛 知
10 月 16 日	西 宮	11 月 20 日	加古川
10 月 23 日	名古屋	12 月 1 日	岡 山
11 月 3 日	福 岡	3 月 12 日	神 戸

なお、本事業の対象外の次の 2 会員は当協会の助成事業として同様の催事を開催した。

さいたま（11 月 19 日～20 日）、広島（3 月 25 日）

[2] 収益事業等事業（その他の事業）

1 市場流通振興対策事業（相互扶助等事業）

(1) 集荷増強対策

会員市場で実施された牛・豚枝肉共励会等において特に優秀な成績を収めた出荷者及び素畜生産者に対し褒賞を授与し、優良肉畜の生産と市場への出荷促進を図った。

枝肉共励会等に対する褒賞点数

年 月	申請 件数	牛			豚		
		件 数	賞 状	楯 (うち素畜)	件 数	賞 状	楯
28年4月	1	1	3	0	0	0	0
5月	11	8	26	0	3	11	2
6月	18	16	40	9	2	11	2
7月	14	13	35	(1)10	1	1	1
8月	12	12	30	11	0	0	0
9月	15	12	49	3	3	4	4
10月	20	20	64	8	0	0	0
11月	32	32	88	(1)22	0	0	0
12月	6	6	14	2	0	0	0
29年1月	7	7	18	2	0	0	0
2月	5	5	12	1	0	0	0
3月	6	6	17	3	0	0	0
合 計	147	138	396	(2)71	9	18	9
前年度	153	145	410	(2)75	8	18	7

(2) 安全衛生対策

会員市場（愛媛を除く）において、出荷される肉牛の一部について牛肉中の放射性セシウムの測定されており、(公社)日本食肉協議会の助成を得て、牛肉中放射性セシウム測定機器校正事業に対して、12 会員に助成した。

(3) 市場流通振興対策

関係団体で組織する日本畜産物輸出促進協議会牛肉輸出分科会及び豚肉輸出分科会に加入し、情報の収集・配布に努めた。

(4) 食肉市場経営基盤強化対策

ア. 会員市場の取扱実績を毎月調査し、取りまとめのうえ、会員及び農林水産省に報告

した。

イ. 会員市場の 5 月の連休、盆休み及び年末・年始期間の業務実施予定を取りまとめ、会員及び関係機関に連絡した。

ウ. 食肉流通関係団体との連絡調整を図り、卸売市場における食肉流通の円滑化に努めた。

#### (5) 地域協調体制強化対策

ア. 協会の実施事業の趣旨の徹底、食肉市場をめぐる状況の報告に加え、近隣市場間の意思の疎通と市場相互の連携強化に資するため、ブロックごとに会議が開催された。

九州ブロック：7月21～22日      東海ブロック：10月25～26日

関東ブロック：10月20～21日      近畿ブロック：11月16日

イ. 会員の役職員名等を収録した会員名簿を作成、配布した。

#### (6) 表彰

協会会員の従業員として永年勤続し、かつ勤務成績の良好な者に対し、記念品を贈り表彰した。

10年勤続表彰 26名      30年勤続表彰 6名

20年勤続表彰 21名      定年退職表彰 8名

#### (7) 研修等

会員市場の経営及び業務の改善向上に資するため、次の研修会等を開催した。

ア. 会員の経営管理者を対象に第34回経営トップセミナーを東京で開催した。

イ. 会員の中堅幹部職員を対象に第38回幹部職員業務研修会を東京で開催した。

#### (8) その他

ア. 政府関係告示・通達等を会員に通知し、その趣旨の徹底を図った。

イ. 平成28年度畜産物価格等の改定について会員に通知した。

### [3] 法人会計事業

#### 1 会 議

次のとおり諸会議を開催し、協会の円滑な業務の推進を図るとともに、政府関係並びに関係団体による会議等に役職員が出席し、意見交換等を行った。

##### 1. 協会関係会議

###### (1) 総 会

ア. 平成 28 年 6 月 1 日、ホテル ジュラクにおいて第 56 回定時総会を開催し、平成 27 年度事業報告並びに平成 28 年度事業計画及び収支予算を報告するとともに、平成 27 年度決算、平成 28 年度会費の額及び納付方法、役員の報酬について協議し、それぞれ原案どおり承認された。

また、役員の補選については、次のとおり選任し、任期は平成 28 年 6 月 2 日から平成 29 年 6 月 1 日までと確認された。

理事：境野理事

###### (2) 理 事 会

ア. 平成 28 年 5 月 16 日、ホテル ジュラクにおいて開催し、平成 27 年度事業報告及び決算、平成 28 年度事業計画及び収支予算、第 56 回定時総会の開催、第 56 回定時総会報告事項について協議し、すべての議題について原案どおり承認された。

イ. 平成 28 年 10 月 5 日、ホテル ジュラクにおいて開催し、平成 28 年度上期の会長及び業務執行役員の職務の執行状況及び経理等の状況が報告された。

ウ. 平成 29 年 3 月 15 日、ホテル ジュラクにおいて開催し、法律に基づく報告事項が報告されるとともに、平成 29 年度事業計画及び収支予算並びに平成 29 年度資金調達等の見込みが協議され、いずれも原案どおり承認された。

###### (3) 正副会長会議

ア. 平成 28 年 5 月 10 日、ホテル ジュラクにおいて開催し、理事会に付議すべき事項等について協議し、協会の円滑な運営、業務の推進を図った。

イ. 平成 29 年 3 月 15 日、ホテル ジュラクにおいて開催し、次期役員の選出方法について協議した。

##### 2. 政府関係会議等

食料・農業・農村政策審議会畜産部会に築道副会長が出席し、意見陳述された。

##### 3. 関係団体会議等

###### (1) 公益社団法人 日本食肉協議会

定時総会、理事会、正副会長会議、食肉団体幹部会

###### (2) 公益社団法人 日本食肉格付協会

定時総会、理事会

(3) その他主な関係団体

全国食肉公正取引協議会総会、(公財)日本食肉流通センター評議員会、(公財)日本食肉生産技術開発センター理事会・評議員会、(公財)食品流通構造改善促進機構理事会、(一社)全国生鮮食料品流通情報センター理事会

2 監査、検査

平成 28 年 5 月 11 日、本会事務所において平成 27 年度の業務執行状況及び会計処理状況について監事による監査を受けた。

3 庶務事項

(1) 庶務一般事項

- ア. 平成 28 年 3 月、平成 28 年度事業計画書及び収支予算書等を内閣府に提出した。
- イ. 本会事務局旧盆特別休暇 (8 月 15 日)

(2) 顕彰、慶弔事、各種行事等

- ア. 東京食肉市場の開場 50 周年記念式典が開催 (平成 29 年 1 月 25 日) され、会長以下が参加し、祝意を表した。